

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	本邦における再発子宮体がんの実態と孤立性再発に対する局所療法の有効性の検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院 産婦人科
情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆
研究責任者 (個人情報管理者)	産婦人科 講師 宇佐美 知香
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2025 年 3 月 31 日
対象	2015 年 1 月から 2017 年 12 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち再発子宮体癌と診断された患者さん
利用する試料・情報等	<p>(利用するカルテ情報)</p> <p>1) 2015 年から 2017 年に初回治療を受けた子宮体がん患者 年齢、手術状況、進行期、手術情報、組織診断治療開始年月日（癌に対する手術、化学療法、放射線療法がはじめて行われた年月日）、治療法、再発の有無、再発確認日、無再発確認日</p> <p>2) 2015 年から 2017 年に初回治療を受けた子宮体がん患者の内、初回再発症例の情報 再発時の情報：再発確定日 身体の情報：併存症、身長、体重 再発部位の詳細：再発部位、再発部位の数、部位の詳細、大きさ、腹膜播種・腹水の有無、再発を確認した直近での CA125 値 再発後の最初の治療の情報：放射線治療の有無、手術療法の有無、化学療法の有無、ホルモン療法の有無、化学療法の内容、化学療法の効果、ホルモン療法の内容、ホルモン療法の効果</p> <p>3) 2015 年から 2017 年に初回治療を受けた子宮体がん患者で再発した症例の内、放射線治療または手術療法を行った症例の情報 再発部位の数、部位の詳細、大きさ、放射線療法の照射部位、放射線照射量、放</p>

	<p>射線療法の効果、手術方法</p> <p>追加の病理所見：MSI 検査の有無とその結果、ペムブロリズマブ使用の有無、治療コース、</p> <p>再発後増悪についての情報：増悪日</p> <p>転帰についての情報：転帰、死亡日、死因、最終生存確認日</p>
研究の概要	<p>子宮体癌は日本人女性の罹患順位 5 位で婦人科悪性腫瘍の中では罹患数が最も多く、現在も増加しています。早期がんの予後は良好である一方、局所進行・転移性子宮体癌の予後不良であり、再発子宮体癌は根治性に乏しく、治療選択肢も乏しいのが現状です。再発子宮体癌には単発または複数ではありますが、一領域に限局する症例もあります。再発がんに対する局所療法については通常診療において、各施設で治療選択がばらばらな状況が現状です。そこで本邦における再発子宮体がんの治療選択の実態と局所療法の有効性を多施設の情報を用いて検討し、今後局所療法の有用性を明らかにするため、この研究が計画されました。</p>
個人情報の取扱い	<p>収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための状報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。</p> <p>また、保管される情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。</p>
お問い合わせ先	<p>愛媛大学医学部附属病院産婦人科 宇佐美 知香</p> <p>791-0295 愛媛県東温市志津川 454</p> <p>Tel: 089-960-5379</p>

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で USB に保存し、研究事務局であるがん研有明病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	がん研有明病院 婦人科 副部長 兼 総合腫瘍科 医長 兼 先端医療科 医長 温泉川 真由
共同研究機関	婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）参加施設 https://jgog.gr.jp/institution/institution_map.html